

六花の輝き

<教育目標>

喜んで登校し、
生き生きと学ぶ子ども

〒943-0805 上越市木田3-1-25

TEL 025-523-3858 FAX 025-525-7188

E-mail takashi@jorne.or.jp

2週間が過ぎました

校長 遠藤 和英

令和4年度がスタートし2週間が経ちました。順調にスタートできたと言えるよいのですが、この間にも感染症の影響等があり、どの学級もなかなか全員がそろって活動することは難しい状況でした。しかし、校内を回って子どもたちの様子を見てみると、新しい学年、学級に少しずつ馴染み、生き生きと活動する姿が見られるようになってきました。それは、授業に臨む態度であったり、休み時間に遊ぶ姿であったりと、子どもによって違いますが、今までより「よくなろう」という姿が数多く見られます。新しい学年、新しい学級になり、子どもたちの張り切っている気持ちを感じ取ることができ嬉しいです。また、職員にも子どもたちの気持ちを活動に生かしていこうとする姿が見られることも嬉しいです。

なかでも6年生には、その姿が数多く見られます。特に、入学式の準備や後片付けは実に見事でした。まずは、仕事に取り掛かる前の集合態度が整然としていました。実際に仕事が始まると、会場準備や清掃、飾りつけなど自分の分担した仕事に集中して取り組むと同時に、自分の仕事が終わってもまだ終わっていない友達の仕事を探して手伝う姿が見られました。また、感染症対策のため6年生全員で入学式に参加して歓迎の気持ちを伝えることができなかったためでしょうか、入学式の片付けに向かう途中で1年生やその保護者に歓迎の大きな拍手を送る姿も見られました。拍手を受けた1年生やその保護者の嬉しそうな顔が、印象に残りました。

これらの行動の陰にはもちろん担任による支援もあるのですが、周りのために気持ちよく動く、下学年の手本になるような行動を続けることで、彼らはきっと高志小学校の真のリーダーとして成長していったと感じました。この他にも、新学期が始まったばかりで、今までより元気がなくなっていたあいさつも、6年生が元気なあいさつをすることにより下学年もそれを手本として行動し、徐々に以前の姿に戻しつつあります。委員会の常時活動でも、5年生をリードする姿が見られます。実に頼もしいです。これから1年生を迎える会、そして5月の運動会に向けて、彼らがどんな活躍を見せてくれるか、どんなふうに成長してくれるか、期待しながら見守っていきます。なんと言っても6年生は学校の顔ですから。

それにしましても、4月は子どもたちの張り切る姿が見られると同時に、子どもたちが学校生活への不適応を示しやすい時期でもあります。学校でも注意深く見守っていきませんが、何か変わった様子があればすぐに担任に連絡をください。また、ゲームやYouTube等のメディアの影響を受け、授業中眠そうな顔の子どもや思わず体が傾いてしまう子どももいます。子どもたちが学校で活動に集中できるよう、規則正しい生活習慣へのご配慮もよろしくお願いいたします。

高志小学校ABCD

A:あたり前のことを

B:ばかりにしないで

C:ちゃんとできる人が

D:できる人(すごい人)